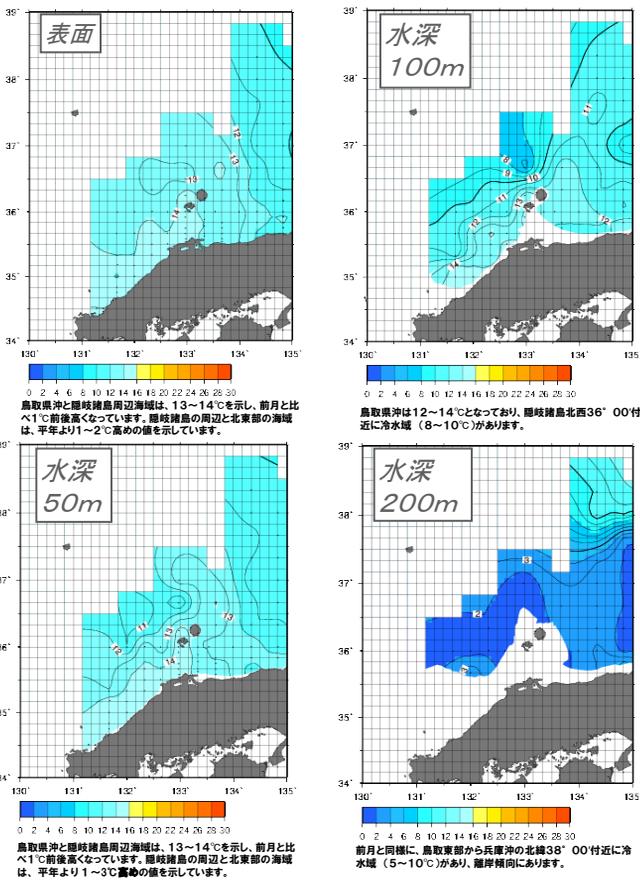
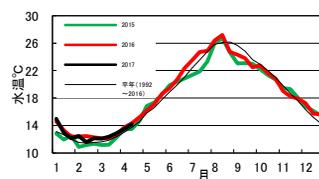


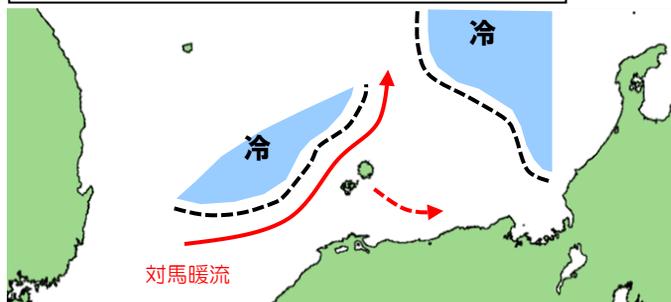


鳥取沿岸の水温

鳥取県栽培漁業センター 取水水温
(水深10m)
(電話:0858-34-3321)
4月中旬14.3℃
平年より0.9℃高め



4月中旬の水塊配置と対馬暖流



- ・島根沖冷水：先月と同様に北緯36°付近にかけて冷水塊が認められ、停滞した状態です。
- ・沖合の対馬暖流：対馬暖流は島根沖から隠岐北方を通り北東方向に向かう流れと、本県沿岸部を蛇行する流れが認められます。

※県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ（鳥取県水産試験場で検索してください）に詳しく掲載しています、ぜひご利用ください。

★水産課からのお知らせ★

中野港漁村市が5年目に突入！

美保湾ならではの新鮮な魚が盛りだくさん！
5月、6月、7月、9月の第2土曜日10時に中野港で開催。

1	5月13日(土)	境港サーモン試食販売、あら汁販売
2	6月10日(土)	養殖キジハタ販売、高校生活け締め実演
3	7月8日(土)	上田勝彦料理教室「目からウロコの調理実演&試食」、高校生実習製品販売
4	9月9日(土)	上田勝彦料理教室「ためになる活け締め実演&試食」、カニ汁販売

鮮魚販売



境港サーモン



【場所】鳥取県漁業協同組合 境港支所1階

○お問合せ先
さかいみなと中野港漁村市実行委員会事務局
☎ 0859-44-0225(鳥取県漁協境港支所)

平成29年度水産施設利用ガイドブックができました。水産課ホームページでもご覧頂けますので、ご利用ください。
<http://www.pref.tottori.lg.jp/suisan/>

■今月の漁業許可証更新情報

許可更新が必要な漁業種類 特にお知らせなし。

■遊漁船登録業者の皆様へ

遊漁船登録に保険期間等の変更があった時は、変更申請をお願いします。

栽培漁業センター

美保湾栽培漁業推進協議会がヒラメ放流を実施

4/11にヒラメの稚魚放流が美保湾栽培漁業推進協議会(会長 景山一夫)により実施されました。

美保湾では、他海域に比べ稚魚の育成条件が良く放流効果が認められることから(放流したヒラメの約1割を漁獲)、平成26年から、協議会による事業放流が行われています。

放流の日には、シケ直後の雨交じりのあいにくの天候でしたが、協議会メンバーの鳥取県漁業協同組合境港支所、同定江支所、米子市漁業協同組合の漁業者の皆様の手により、ていねいに放流が行われました。



当センターでは、放流したヒラメの育成状況を調査しています。放流9日後に捕獲した稚魚5尾のうち4尾が小型エビ類を食べており、手ごたえを得ています。今後の成果にご期待ください！

- ・平成29年度の放流実績
- ・日野川沖(水深10m) 20,000尾(平均全長8.5cm)
- ・境港公共マリーナ沖および一文字沖(水深10m) 40,000尾(平均全長8.5cm)



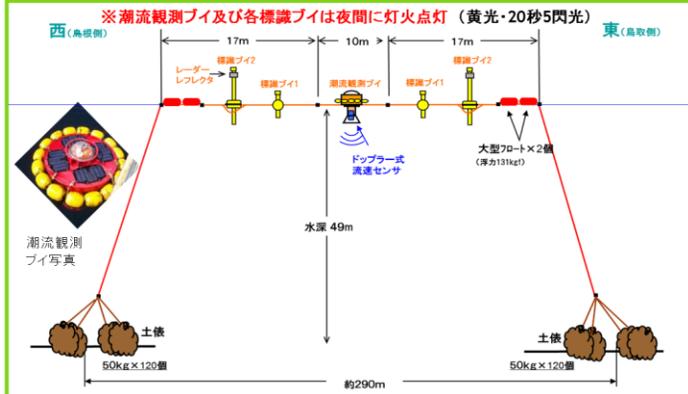
水産試験場

酒津沖の沿岸潮流観測パイを再設置しました！

- 酒津沖のパイに関しては、長期間潮流情報が利用できず大変ご迷惑をおかけしました。
- 3月29日にパイの再設置をしました。
- 付近での船舶航行や漁業操業にご注意ください。

★沿岸潮流パイとは

- 潮流(流向・流速)、表面水温、波高を30分毎に自動観測
- 水産試験場から漁業者の皆様へメール、電話等で情報提供



★パイ設置位置

御崎沖
・北緯 35° 34' 36"
・東経 133° 32' 35"
水深45m
距岸 5.5km
東西の長さ 約300m

酒津沖
・北緯 35° 34' 19"
・東経 134° 03' 45"
水深49m
距岸 5.8km
東西の長さ 約290m



平成29年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330



共和水産株式会社

代表取締役 自須 邦夫

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
TEL 0859-44-7171 (代) FAX 0859-42-6530